

総合計画審議会「宝の島・とくしま創造部会」 (H23.12.13・H24.1.18 開催)での主なご意見

基本目標 1 にぎわい・感動とくしま

- 地元のお祭りを県をあげてバックアップして盛り上げ、「新しい徳島の宝」としていってほしい。
- 観光分野に限らず、民間からプロの方を引き抜いて、職員や財団法人などへ、人材登用してほしい。
- 不動産の価値が下がっているが、中心街で商業地として利用されない土地を住宅地として利用するなどすれば、マチも活性化する。

基本目標 2 経済・新成長とくしま

- 農業の担い手の確保、雇用の場の創出のために法人形態の経営体を増やすことが重要と考える。
- 「儲かる農業」のため、マーケティング等の戦略や6次産業化にも力をいれてほしい。

基本目標 3 安全安心・実感とくしま

- 防災の研修・講座等については、ただ回数を増やすのではなく、中身のある役に立つ講座としていただきたい。
- 歩道の自転車走行に関し、子どもたちが安全に走行できるような施策をとっていただきたい。
- 道路沿いの山を、災害防止のため、災害に遭いにくい山としていただきたい。
- 「糖尿病対策」「子どもの体力向上の推進」について、食事の知識をしっかりと身につけるなど、食事面から、強化していただきたい。

基本目標 4 環境首都・先進とくしま

- 鳥獣被害について、狩猟免許を保有している人の数が減っており、若い人が免許を取得できるような取組みが必要である。

基本目標 5 みんなが主役・元気とくしま

- 認知症疾患医療センターを核として、医師と地域包括支援センターとが連携して、地域できめ細かく対応できるよう、行政のサポートをお願いしたい。
- 高次脳機能障害者への支援について、関係者への支援の連携をしっかりと行っていただきたい。

基本目標 6 まなびの邦・育みとくしま

- 高校入試に自分の頭で考える「PISA型の問題」を導入してほしい。
- 本県農産物のブランド化とともに、その価値も消費者に理解されるよう教育を行う必要がある。
- 未成年の出会い系の犯罪等が問題となっており、起こってからの対策ではなく、ネット犯罪などについて、継続的に教育の中に取り入れる取組みが必要。

基本目標 7 宝の島・創造とくしま

- 徳島の活性化を実現するために、「徳島にゆかりのある人」を増やしてほしい。